2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月14日

株式会社ベリテ 上場会社名

上場取引所 東

9904 URL https://www.verite.jp コード番号

(役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール 代表者 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 常川 博之 TEL 045-415-8821 配当支払開始予定日 一

定時株主総会開催予定日 2025年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1)経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	当期純利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7, 947	4. 0	875	2. 4	919	10. 1	569	13. 4
2024年3月期	7, 639	0.3	855	△8. 2	835	△9.1	502	△8.0

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	21.00	_	12. 8	12. 2	11.0
2024年3月期	18. 52	_	11. 3	10. 9	11. 2

2024年3月期 (参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7, 552	4, 467	59. 2	164. 63
2024年3月期	7, 661	4, 437	57. 9	163. 55

4.467百万円 2024年3月期 4,437百万円 (参考) 自己資本 2025年3月期

(3)キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	407	△37	△504	1, 977
2024年3月期	456	△168	△45	2, 110

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額 配当性向	純資産	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	旧当注问	配当率
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2024年3月期	10. 05	0.00	10. 05	0.00	20. 10	545	108. 6	12. 3
2025年3月期	9. 25	0.00	9. 25	0.00	18. 50	501	88. 1	11. 3
2026年3月期(予想)	10. 49	0.00	10. 49	0.00	20. 98		107. 9	

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	刂益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3, 791	5. 3	211	△14.1	193	△18.0	65	△50.1	2. 43
通期	8, 437	6. 2	915	4. 5	877	△4.5	527	△7.4	19. 45

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年3月期	27, 230, 825株	2024年3月期	27, 230, 825株
2025年3月期	96, 471株	2024年3月期	96, 412株
2025年3月期	27, 134, 383株	2024年3月期	27, 134, 477株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1.当期末決算に関する定性的情報 (4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。(https://www.verite.jp/aboutus/irinfo.html)

○添付資料の目次

1.	当期末決算に関する定性的情報	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの状況	2
	(4) 今後の見通し ····································	3
	(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3.	財務諸表及び主な注記	4
	財務諸表及び主な注記 ····································	4
	(2) 損益計算書	6
	(3) 株主資本等変動計算書	7
	(4) キャッシュ・フロー計算書	9
	(5) 財務諸表に関する注記事項	10
	(継続企業の前提に関する注記)	10
	(持分法損益等)	10
	(セグメント情報等の注記)	10
	(1株当たり情報)	10
	(重要な後発事象)	10

1. 当期末決算に関する定性的情報

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、個人消費の回復、経済活動の正常化による人流の回復、訪日外国人旅行者の増加によるインバウンド需要の拡大、賃上げ基調の継続などに支えられ、緩やかな上昇基調で推移しました。

この間、企業収益は改善し、雇用・所得情勢は緩やかに改善しました。また、個人消費は、物価上昇の影響を受けながらも、緩やかな増加傾向が続いています。今後、名目賃金はさらに上昇し、従業員所得も引き続き増加すると見込まれることから、個人消費は緩やかな増加が続くものと思われます。このような経済情勢のもと、良好な経済環境、賃金の上昇、インバウンド消費の拡大を背景に、宝飾品小売市場は拡大すると見込んでいます。

このような経営環境下において、当社としましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当事業年度の売上高は7,947百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は875百万円(前年同期比2.4%増)、経常利益919百万円(前年同期比10.1%増)、当期純利益569百万円(前年同期比13.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、7,552百万円となり、前事業年度末と比べ109百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債合計は、3,084百万円となり、前事業年度末と比べ138百万円減少いたしました。これは主に、未払金の減少によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は、4,467百万円となり、前事業年度末と比べ29百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.2%(前事業年度末は57.9%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末と比べ133百万円減少し、1,977百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は407百万円(前期は456百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は37百万円(前期は168百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出86百万円並びに敷金及び保証金の差入による支出42百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は504百万円(前期は45百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出504百万円があったことによるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー指標は、次のとおりであります。

	2025年3月期	2024年3月期	2023年3月期	2022年3月期
自己資本比率	59. 2%	57.9%	60.4%	57.8%
時価ベースの自己資本比率	130.1%	143.4%	129.1%	172.4%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3. 7	3. 3	1. 1	1. 7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	13. 2	19. 7	41.0	42. 9

(注) 自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済普通株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

※キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、雇用環境の改善や賃上げ基調の継続、インバウンド需要の拡大などにより、内需は 底堅く推移すると予想されます。

次期店舗数は、ベリテ87店舗(4店舗増)、マハラジャ・ダイヤモンド3店舗、MiMiKaZaRi1店舗、Velicial1店舗を予定しております。

以上を踏まえ、翌事業年度(2026年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高8,437百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益915百万円(前年同期比4.5%増)、経常利益877百万円(前年同期比4.5%減)、当期純利益527百万円(前年同期比7.4%減)を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な株主に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけており、原則として、第1四半期末日、及び第3四半期末日を基準日とする年2回の配当を実施しております。

当期は、事業継続に最低限必要な手元資金及び必要な運転資本の維持を阻害しない範囲で、積極的に配当を行うことを基本方針とし、1株当たり18.50円の配当を行いました。

次期における1株当たりの年間配当金は、20.98円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)	
----------	--

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 121	1, 988
受取手形	223	272
売掛金	491	490
商品	2, 951	2, 971
貯蔵品	125	118
前払費用	29	29
未収入金	55	122
預け金	351	327
流動資産合計	6, 350	6, 321
固定資産		
有形固定資産		
建物	557	587
減価償却累計額	△328	△359
建物(純額)	229	227
工具、器具及び備品	591	624
減価償却累計額	$\triangle 443$	△480
工具、器具及び備品(純額)	148	144
土地	97	97
建設仮勘定	_	0
有形固定資産合計	475	470
無形固定資産		
ソフトウエア	82	55
ソフトウエア仮勘定	_	5
無形固定資産合計	82	61
投資その他の資産		
投資有価証券	69	0
出資金	0	0
破産更生債権等	1	0
長期前払費用	8	13
敷金・差入保証金	612	627
繰延税金資産	57	52
その他	5	4
貸倒引当金	$\triangle 1$	$\triangle 0$
投資その他の資産合計	753	699
固定資産合計	1, 310	1, 230
資産合計	7, 661	7, 552

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	536	451
買掛金	474	394
短期借入金	1,500	1,500
未払金	271	174
未払費用	158	166
未払配当金	8	6
未払法人税等	87	198
前受金	59	62
預り金	40	9
契約負債	19	15
株主優待引当金	7	7
その他	34	79
流動負債合計	3, 197	3, 066
固定負債		
長期未払金	25	18
固定負債合計	25	18
負債合計	3, 223	3, 084
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金		
資本準備金	25	25
その他資本剰余金	3, 593	3, 593
資本剰余金合計	3, 618	3, 618
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	707	775
利益剰余金合計	707	775
自己株式	△25	△25
株主資本合計	4, 399	4, 467
評価・換算差額等		,
その他有価証券評価差額金	38	_
評価・換算差額等合計	38	
純資産合計	4, 437	4, 467
負債純資産合計	7, 661	7, 552
/10X/10X/14 H H I	1,001	1,002

(2) 損益計算書

		(単位:百万円)
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7, 639	7, 947
売上原価		
商品期首棚卸高	2,915	2, 915
当期商品仕入高	2, 340	2, 509
合計	5, 255	5, 424
他勘定振替高	6	6
商品期末棚卸高	2, 951	2, 971
商品売上原価	2, 297	2, 446
売上総利益	5, 342	5, 501
販売費及び一般管理費	4, 486	4,625
営業利益	855	875
営業外収益		
受取配当金	1	2
投資有価証券売却益	_	64
その他	3	11
営業外収益合計	5	78
営業外費用		
支払利息	7	12
手形売却損	1	2
支払手数料	13	15
その他	2	3
営業外費用合計	25	34
経常利益	835	919
特別損失		
固定資産除却損	6	0
店舗撤退損	1	_
減損損失	18	1
特別損失合計	26	1
税引前当期純利益	808	917
法人税、住民税及び事業税	269	334
法人税等調整額	37	13
法人税等合計	306	347
当期純利益	502	569

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	株主資本							
		資本剰余金			利益剰余金			
	資本金 資本準備金 本剰余金 金合計		その他資	資本剰余	その他利 益剰余金	利益剰余	自己株式	株主資本 合計
		繰越利益 剰余金	金合計					
当期首残高	100	25	3, 593	3, 618	750	750	△25	4, 442
当期変動額								
剰余金の配当					△545	△545		△545
当期純利益					502	502		502
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)								
当期変動額合計	1	_		_	△42	△42	△0	△43
当期末残高	100	25	3, 593	3, 618	707	707	△25	4, 399

	評価・換		
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	16	16	4, 458
当期変動額			
剰余金の配当			△545
当期純利益			502
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	22	22	22
当期変動額合計	22	22	△20
当期末残高	38	38	4, 437

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本							
		資本剰余金			利益剰余金			
	資本金	次 大 淮 儘 仝	その他資 本剰余金	資本剰余 金合計	その他利 益剰余金	】 利益剰余 金合計	自己株式	株主資本 合計
					繰越利益 剰余金			
当期首残高	100	25	3, 593	3, 618	707	707	△25	4, 399
当期変動額								
剰余金の配当					△501	△501		△501
当期純利益					569	569		569
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)								
当期変動額合計	1	_	-	_	67	67	△0	67
当期末残高	100	25	3, 593	3, 618	775	775	△25	4, 467

	評価・換		
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	38	38	4, 437
当期変動額			
剰余金の配当			△501
当期純利益			569
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	△38	△38	△38
当期変動額合計	△38	△38	29
当期末残高	_	_	4, 467

(4) キャッシュ・フロー計算書

		(単位:日刀円)
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	808	917
減価償却費	117	118
減損損失	18	1
固定資産除却損	6	0
店舗撤退損	1	_
投資有価証券売却損益 (△は益)	_	$\triangle 64$
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	$\triangle 0$
株主優待引当金の増減額(△は減少)	0	$\triangle 0$
為替差損益(△は益)	_	$\triangle 0$
支払手数料	13	15
支払利息	7	12
売上債権の増減額 (△は増加)	24	△48
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 54$	$\triangle 12$
仕入債務の増減額(△は減少)	126	△165
その他	△87	△114
小計	982	661
支払手数料の支払額	<u>△</u> 13	△15
利息の支払額	△8	△13
法人税等の支払額	△502	$\triangle 222$
その他	$\triangle 1$	$\triangle 1$
営業活動によるキャッシュ・フロー	456	407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	$\triangle 22$	$\triangle 22$
定期預金の払戻による収入	22	22
有形固定資産の取得による支出	△137	△86
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 21$	$\triangle 6$
投資有価証券の売却による収入	_	86
敷金・差入保証金の差入による支出	$\triangle 23$	$\triangle 42$
敷金・差入保証金の回収による収入	18	22
その他	$\triangle 4$	$\triangle 10$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500	_
配当金の支払額	△545	△504
その他	$\triangle 0$	$\triangle 0$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45	△504
現金及び現金同等物に係る換算差額		0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	241	<u> </u>
現金及び現金同等物の期首残高	1,869	2, 110
現金及び現金同等物の期末残高	2, 110	1, 977
元业从07元亚旧寸1007约个/20回	2, 110	1,977

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	163. 55円	164. 63円
1株当たり当期純利益	18.52円	21.00円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益 (百万円)	502	569
普通株主に帰属しない金額(百万 円)	_	_
普通株式に係る当期純利益(百万円)	502	569
期中平均株式数 (千株)	27, 134	27, 134

(重要な後発事象)

該当事項はありません。